

NEWS RELEASE

令和6年4月10日

お客さまへ

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

環境省「気候変動対応を『チャンス』と捉えた地域金融機関による取組事例集」への 当行取組みの取上げについて

株式会社栃木銀行（取締役頭取 黒本 淳之介）の地域課題解決に向けた取組みが、この度、環境省が取りまとめた「気候変動対応を『チャンス』と捉えた地域金融機関による取組事例集」（以下、「事例集」といいます。）へ取上げられましたので、お知らせいたします。

本事例集は、環境省において、脱炭素支援に関する先行事例を創出した地域金融機関がどのように「攻め」の脱炭素支援への一歩を踏み出したかなど、その背景や具体的な取組みを整理し取りまとめ公表したものです。より多くの地域金融機関が気候変動への対応を地域の成長機会と捉え、「攻め」の脱炭素支援を促進することを目的としております。

当行の取組事例は、地域プラットフォーム（※）での対話を軸とした地域課題解決に向けた事業の具現化までを体系化し、行内浸透や人材育成に取組んだ事例、及び、そのような体制を構築した中で、従来の銀行の枠を越え、地域の脱炭素やサステナビリティ向上に繋がる那須町での「まちづくり」を支援した具体的な事例です。

当行は、今後も「豊かな地域社会づくりに貢献する」という経営理念のもと、環境対応や社会課題解決に積極的に取組み、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

※地域プラットフォーム

地域のお客様や自治体の職員など、地域のステークホルダーが同じ場所に集まり、地域に潜在する課題や地域資源の活用について自由に議論を行い、新たな関係性の構築や新事業のアイデア発想を目指す取組み。

記

1. 掲載事例集

環境省「気候変動対応を『チャンス』と捉えた地域金融機関による取組事例集」

2. 当行取組み事例

- （1）地域における新事業創出を見据えたボトムアップ型でのESG志向の行内浸透・人材育成

NEWS RELEASE

(2) プラットフォームでの対話をきっかけとした地域事業の支援
(那須町の廃校を活用したサービス付き高齢者向け住宅の建設プロジェクト)

※取組事例の詳細については、環境省のウェブサイトをご覧ください。

https://www.env.go.jp/press/press_02991.html

以 上